

令和4年度地域創生総合支援事業(サポート事業)一覧

R4.10.3時点

○ 一般枠

番号	新規・継続	事業名	事業主体	事業概要	実施時期
1	継続2	ヘルスツーリズム「森活(もりかつ)」実証事業	南会津ヘルスツーリズム推進協議会	社会的に需要の高い「健康」をテーマとして、森林資源をはじめとした地域資源を活用した観光コンテンツを開発し、南会津オリジナルの「ヘルスツーリズム」を構築することにより、南会津地域の活性化を図る。令和4年度は、新たに「伝統文化」分野でのコンテンツ開発を実施するほか、モニターツアーの参加対象範囲を拡大する。	R4.4.1～R5.3.31
2	継続2	木の里南会津・交流活性プロジェクト	會津田島太鼓「白鼓(びやっこ)」	人口減少、過疎化が進行している南会津町において、町外の太鼓団体との交流事業や、WEBコンテンツでの南会津の情報発信を実施することで、関係・交流人口の増加を図る。令和4年度は、町外太鼓団体との交流事業において、南会津の木材を使ったバチ作り体験等を取り入れるほか、WEBコンテンツでの配信に向け、南会津の地域伝承をもとにした楽曲の演奏動画を撮影する。	R4.4.1～R5.3.31
3	新規	生業創出をめざすむらと都市の共生戦略-コロナ後の生活様式変革を見据えて-	針生「むらの底力」協議会	耕作放棄地の増加や地域の活力低下が課題となっている南会津町針生区において、集落内の森林や耕作放棄地を整備し、トレッキングコース造成や新たな品目の栽培(コスモス、栗)に活用することで、新たな生業の創出や、景観の美化、観光誘客を図る。また、事業の実施過程を撮影し、プロモーション動画として発信することで、本事業及び南会津町の知名度向上を図る。	R4.4.1～R5.3.31
4	新規	檜原宿農産物直売所運営事業	檜原宿農産物直売所運営協議会	高齢化により、農産物の出荷が困難なことを理由に離農する農業従事者が増加している下郷町檜原区において、生産者のやりがい向上や、地域住民の交流の場の創出を目的として、地域直売所の立ち上げを行う。	R4.4.1～R5.3.31
5	新規	只見米を活用した地域活性化事業	只見米ブランド協議会	只見米を活用した料理のふるまい等を行うイベント「只見米フェス」を開催し、観光客の呼び込み及び只見米のPRを図る。 また、イベント開催後に、地元高校生や役場職員等と交えて只見米を活用した地域活性化に関する意見交換会を実施し、町民の地産地消に対する意識向上を図る。	R4.10.3～R5.2.28

○ 市町村枠

番号	新規・継続	事業名	事業主体	事業概要	実施時期
1	継続2	下郷町新たな観光資源発掘・強化事業	下郷町	震災・原発事故に加え、新型コロナウイルスの影響で減少した観光客入込数の回復を目的として、観光トレッキングルートの開発や観光地のライトアップなど、新たな観光資源の発掘・強化を実施するほか、観光プロモーションビデオを作成し、町の知名度向上を図る。令和4年度は、トレッキングコースの拡張、ライトアップ照射場所の追加、観光プロモーション動画の追加制作(春・夏)を実施する。	R4.4.1～R5.3.31
2	継続2	マイクロツーリズム推進事業	檜枝岐村	新型コロナウイルスの流行により落ち込んだ観光客入込数の回復を目的として、「新しい生活様式」に沿った新たな観光スタイル「マイクロツーリズム」を推進するため、村から車で2～3時間圏内の近隣エリアへの広告配信やアウトドアショップへのブース出展による誘客事業を実施する。令和4年度は、釣りやトレッキングなど、よりターゲットを絞った効果的な広告配信を実施する。	R4.4.1～R5.3.31
3	継続3	いきいき健康づくり事業	檜枝岐村	心疾患や不定愁訴等に対する医療費負担の増大が課題となっている檜枝岐村において、健康寿命の延伸等、村民の健康の保持増進を目的として、保健師や心臓コグニストラクターによる各種運動教室を実施する。令和4年度は、令和3年度の参加者からの声を反映させ、ヨガ教室や健康に関する講話等のメニューを増加させて実施する。	R4.4.1～R5.3.31
4	継続2	“自然首都・只見”の農業好循環モデル形成事業	只見町	担い手不足や高齢化による離農者の増加に加え、コロナ禍による米の需要減少など、只見町の基幹産業である農業を取り巻く厳しい現状を解消するため、只見産米のパッケージ化及び販売支援や、生産者へのECサイト出展支援、東京都の商談会における農産物PR等を実施する。	R4.4.25～R5.3.31
5	新規	八十里越交流事業	南会津町	都市間交流の衰退や商工業・観光業の衰退が課題となっている南会津町において、町民を対象に令和8年開通予定の国道289号「八十里越」道路をテーマとした新潟県三条市へのツアーを実施することで、都市間交流に向けた機運醸成や、事業者間の連携促進による地域経済の活性化を図る。	R4.4.1～R5.2.28
6	継続2	東京2020オリンピックホストタウン交流とホストタウンハウス会津田島祇園祭花嫁行列による観光誘客と地域の魅力発信事業	南会津町	東京2020オリンピックで南会津町がアルメニア共和国のホストタウンとなったことを契機として、アルメニアとの文化交流事業を実施する。令和4年度は、令和3年度に開発したコロボ料理を町内の飲食店で商品化するほか、アルメニア音楽を楽しむコンサートや、駐日アルメニア大使館との交流等を実施し、町民の国際理解の向上や、観光・交流人口の増加を図る。	R4.4.1～R5.3.31

○ 過疎・中山間地域活性化枠

新規・継続 番号	事業名	事業主体	事業概要	実施時期
1 継続 3	風の子プロジェクト	耻風区(南会津町)	少子高齢化や人口減少が課題となっている南会津町耻風区において、大学生との交流事業や、地区農産物を用いた特産品の開発を実施し、地域の活力向上を図る。令和4年度は、新たに地区のハス畑、ソバ畑のライトアップや、小規模なそば祭りを実施することにより、誘客の促進を図る。	R4.4.1～R5.3.31
2 継続 3	檜枝岐の曲げ物文化再生事業	個人事業主(檜枝岐村)	村の伝統工芸である曲げ物文化を再生するため、曲げ物製品の生産販売を行う。令和4年度は、小売店やネットでの販売により、新たな顧客の獲得を図るほか、令和3年度に実施した講習会等で習得した技術を反映し、新商品の開発や、受注生産等を行う。また、飲食店と連携した企画商品を開発し、檜枝岐村の曲げわっぱの認知度向上につなげる。	R4.4.1～R5.3.31